

市民と福祉をむすぶ

かけはし

第165号
2018
3月

編集発行 / 社会福祉法人養父市社会福祉協議会 〒667-0022 養父市八鹿町下網場320 (地域交流センター「福祉の杜」)
平成30年3月15日発行 ■電話 (079) 662-0160 ■FAX (079) 662-0161 ■E-Mail :info@yabu-shakyo.jp
■ホームページ http://www.yabu-shakyo.jp/

▶ 毎回約70人が参加する「土曜ふれあい喫茶」。この日はバレンタインにちなんでチョコプレートケーキがふるまわれ、参加者はコーヒーを片手に話をはずませていました(11月17日、八鹿ふれあい倶楽部)

開設から17年！ 八鹿に続くいこいの場



第3土曜日は 「土曜ふれあい喫茶」の日

◀ 喫茶の合間や終了前には体操にも取り組んでいます

2月17日、八鹿ふれあい倶楽部で「土曜ふれあい喫茶」が開催され、61人が参加しました。

喫茶は、平成14年から毎月第3土曜日の午後に、地域住民がつどい、交流できる憩いの場として開催しており、現在は八鹿地区自治協議会と地区ボランティアが中心となり運営しています。また、会場から遠い方や歩いて参加がしにくい方のために、送迎ボランティアが各地域の送迎も行っています。

この日は、雪がちらつくなか、宮町区のボランティア5人がお菓子やコーヒーの準備などを行い、参加者に「寒いなかようきんさつたな。ゆっくりしていいな」とあたたかく迎えていました。

参加者は「送迎もあって気軽に参加でき、人とお話しできる場所があることが、とっても嬉しいです」「毎月ここで会う約束をしている人がいて、たくさんおしゃべりしているんよ」と顔をほころばせながら話していました。

計画的なお金の使い方生活をサポート

日常生活自立支援事業



日常生活自立支援事業は、在宅で生活する判断能力に不安のある高齢者や知的障がいや精神障がいのある方などが、地域で自立した生活を送れるよう福祉サービスの利用や、日常的な金銭管理などの支援をする事業です。今回は、Aさんの相談からお手伝いの開始までの手続きの流れと、現在のAさんの様子をご紹介します。

障がいの相談支援 専門員からの相談

精神に障がいがあり、入院を繰り返していたAさん(50代)は、現在グループホームに入居しながら、障害者就業施設に通い、元気に働いています。

今から一年前、B法人の相談支援専門員が社協を訪れました。

「Aさんが病院を退院して、市内のグループホームで生活するにあたり心配なことがあります。Aさんはこれまで、高額な商品を買ったり、家族に無断でローンを組んだりして、金銭面でのトラブルが多々ありました。退院後もお金の面でトラブルを起こさないよう、金銭管理をしていただける『日常生活自立支援事業』をすすめていたのですが」とのことでした。



▶毎月お金を届け、相談に応じる生活支援員と会話もはみま

退院に向けた話し合い

後日、Aさんと家族、Aさんに関わる、主治医、相談支援専門員などの話し合いが行われ「退院後は自由な時間が増えるため、金銭トラブルを起こさないか心配。日常生活自立支援事業を利用しながら、少しずつ生活を整えていってほしい」とAさんにサービスの利用をすすめました。

Aさんも「これからは家族に頼らないように、お金の管理をしてもらいながら、生活をしていきたい」と話したので、サービスの利用に向けてすすめていくことになりました。

契約に向けて訪問 支援計画を作成

訪問を重ね、サービスの利用意思を確認した上で、Aさんの希望を聞きながら、お手

伝いする内容を決めていきました。

Aさんが自由に使える毎月の生活費を計算し、その中から缶コーヒーやお菓子、漫画などAさんの好きなものを買ってくださいと言つと「お金がこれだけでは足りないな」と不安そうでしたが「上手にお金のやりくりをしていけるようにお手伝いをしていきたいと思います」と伝えると、ホッとしたようでした。

この後、お手伝いの内容をもとに支援計画書を作成し、契約を結びました。

支援開始と Aさんの変化

月2回、生活支援員(写真参照)が訪問し、必要な生活費を渡しています。

決められた生活費の範囲内で、自分で上手に計画してお金を使っています。また、グループホーム内の友人と一緒に遊びに行くこともあるそうです。

相談支援専門員も「金銭管理のサービスがなかったら、お金を好きなように使ってい

たと思いますが、今は、毎月決められたお金で生活することを、自分なりに工夫して過ごしています。働いた分の工賃も、おこづかいに上乗せになるので仕事もまじめに取り組んでいます」と話していました。

今後、Aさんの思いを受け止めながら、安心して暮らせるように多くの関係者と連携をとりながら生活を見守っていきます。

養父市社協の 契約状況

- ・利用者数は19人です。高齢者(認知症を含む)5人、知的障害者7人、精神障害者5人、その他(障害者手帳をもっていない方)2人が利用しています。

本事業の問い合わせ数も増加しており、1月は延べ138件もの相談がありました。(平成30年1月末現在)

平成29年度 歳末たすけあい運動報告

ご協力ありがとうございました

2,917,841円

(前年度実績額 2,876,409円)



「つながり ささえあう みんなの地域づくり」をスローガンに昨年12月から歳末たすけあい運動を実施し、市民のみなさまのご協力により2,917,841円の募金が寄せられました。寄せられた募金は、市内の経済的支援を必要とする世帯へのお見舞金や、年末年始に行政区で行うふれあい事業に2,666,185円を配分しました。

みなさまのあたたかい支え合いの気持ちをありがとうございました。



◀平成29年12月22日、おおよらいブ訪問

配分事業の一覧

年末灯油配達サービス事業

190,689円 (70世帯)

年末に、市内ガソリンスタンドから、ひとり暮らし高齢者宅に灯油の配達を行いました。

見舞金贈呈事業

675,000円 (89世帯 135人)

経済的に支援を必要とする世帯、在宅で障がい者福祉施設等に通う障がい者・児に配分しました。

年末年始地域ふれあい事業

1,368,000円 (96行政区)

住民が主体となって地域で行うサロンや異世代交流、友愛訪問、人権に関する学習会などに配分しました。

※募金額から配分事業費と事務費をひいた差額を次年度に繰り越します

戸別募金	7,217戸
街頭募金	24回
法人募金	400件

訂正のお知らせ
2月号(164号)3ページの平成29年度赤い羽根共同募金報告のなかで、間違いがありました。正しくは左記のとおりです。

市内障害者通所施設訪問

75,400円 (9施設)

市内の障害者通所施設を社協役員等が品物を持ち訪問し、利用者と交流しました。

家事援助サービス事業

78,000円 (16世帯)

市内業者と委託契約し、低所得のひとり暮らし高齢者や高齢夫婦、障がい者世帯で、自分で作業することが困難な方を対象に、年末の窓拭きや障子の張替えなどを実施しました。

子育てサロン事業

45,186円 (5団体)

子育て中の親子が気軽に集まり交流を深める子育てサロンに配分しました。

ひとり親家庭等 ランドセル購入助成事業

40,000円 (2世帯)

ひとり親家庭で経済的に厳しい世帯へ、小学校に入学する準備支援として、ランドセル購入費用の一部を助成しました。

レクリエーション用品の購入

193,910円

ふれあいサロンやふれあい喫茶など地域の交流事業で使っていただける貸し出し用レクリエーション用品を購入しました。

▶マジックショーやビンゴゲームなどで楽しくふれあいました(11月12日、糸原公民館)



▶マジックショーやビンゴゲームなどで楽しくふれあいました(11月12日、糸原公民館)

当日は寒波の到来で寒い一日となりましたが、昼食には手作りのお弁当とあたたかい豚汁がふるまわれ、安木ファミリー(朝来市)によるマジックショーで大いに盛り上がり、会場は熱気に包まれました。

今月の支部だより

大屋支部



あいちの未来を創る
「糸原区民ふれあいの集い」を開催

2月12日、糸原公民館で、年末年始地域ふれあい事業として「糸原区民ふれあいの集い」が開催され、46人が参加しました。

同区は、ボランティアグループが活発に活動し、定期的な友愛訪問や介護予防活動が実施されているものの、区民全員が集まる機会が少なかつたため、区役員と福祉委員が中心となり、高齢者が家に閉じこもりがちになるこの時期、区民が明るく楽しく笑顔になれるよう実施したものです。



▲ロープを使ったマジックに挑戦する参加者

参加者は「よう笑った楽しい一日でした。今後このような集いを続けてほしいです」「楽しいつどいを企画してくれた役員のみなさんに感謝します」と笑顔でした。区長の河戸茂樹さんは「区民の皆さんの笑顔が見られて、とても良かったです。今後このような機会を作っていきたいです」と話していました。

春休みプレーパーク

を開催します!



- ◇とき 3月24日(土) 10時~15時
- ◇ところ はさまじ里山の森公園
- ◇参加費 大人・子ども 1人100円
- ◇体験内容 (予定)
木工/ビーズ遊び/しゃぼん玉遊び/マシュマロ焼き(1人1回3個10円)/チョコへびパン作り/リサイクル工作/ふわふわやっぴー作り/春の音のつるしかざり作り
※申し込みはいりません。時間内に自由に参加してください。
- ◇問い合わせ
養父市社会福祉協議会養父支部
電話: 079-664-1142

子育てサロン・放課後プレーパークの案内

- 子育てサロンそよ風
日時 3月26日(月) 4月2日・9日・16日(月)
- 子育てサロン関宮
日時 3月26日(月) 10:00~11:30
- 子育てサロン高柳
日時 4月25日(水) 10:00~11:30
- 子育てサロンすくすく
日時 4月10日(火) 10:00~11:30
- 子育てサロン伊佐
日時 4月2日(月) 10:00~11:30
- 子育てサロン高柳
日時 4月27日(金) 14:30~16:30
- 子育てサロンふれあいの郷
日時 3月26日(月) 10:00~11:30
- 子育てサロン健康増進施設軒下
日時 4月10日(火) 10:00~11:30

今月の かけはしさん



よしのり
藤本 好則さん
(口米地)

民生委員・児童委員としての活動や、ひとり暮らしの高齢者宅などにお弁当をお届けする給食サービスボランティアをさせていただいております。

配食先での「ありがとう」の一言で、私の気分も明るくなります。

時には畑仕事におじゃまをして、野菜作りなど色々教えていただき、10分、20分と話し込むこともあります。

私も今年で70歳になります。皆さんとてもお元気で、こちらも「もう少し頑張ろう」と勇氣と元氣をもらっています。今後も微力ではありますが、ボランティア精神を忘れずに頑張りたいと思います。



善意銀行だより

平成30年1月16日〜平成30年2月15日 (敬称略)

預託者のご了承をいただいた方のみ寄附金額を掲載しています
養父市善徳銀行へ寄付金の預託をされた方は寄付金控除を受けられる場合があります。
詳しくは事務所までお問い合わせください。

● 関宮	● 中瀬	● 大谷	● 大杉	● 夏梅	● 大薮	● 畑	● 浅野	● 大森	● 幸陽	● 九鹿	● 馬瀬	● 坂本	▼ 香典返し
30,000円	50,000円	30,000円	30,000円	30,000円	50,000円	30,000円	30,000円	30,000円	10,000円	20,000円	30,000円	50,000円	中島 保
小谷 勇	津崎 通正	岡田 良二	正垣 伸雄	千葉 律子	久保田 公明	梅谷 茂樹	北垣 八千代	西村 恭一	飯野 繁雄	廣瀬 員久	廣瀬 昌榮	廣瀬 昌榮	

兵庫県ボランティア・市民活動災害共済の受付開始

【保険料】

- 市民活動災害共済プラン
1名につき 500円

【補償期間】

- 平成30年4月1日～平成31年3月31日

【受付窓口・問い合わせ先】

養父市社会福祉協議会
電話：079-662-0160

※各支部窓口でも受付けています

無戸籍でお困りの方

戸籍に登録されていない方でお困りの方は、お近くの法務局または市の戸籍窓口にご相談ください。

【問い合わせ先】

神戸地方法務局
電話：078-392-1821

▼ 亡父供養

● 上野 土江 敦之

▼ 善意の寄附

● 匿名366回 5,000円

▼ 物品の寄附

● 新町 辻本 康次

● 未使用年賀はがき

● 川西 高木 經吉

● 里芋

● 天子 稲田 千帆

紙おむつ、使い捨て防水シート

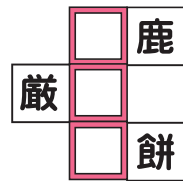
● 寄附金 45万5,000円
ありがとうございます。

図書カードが当たる!

パズルパズル

□にあてはまる漢字3文字を考えると、こぼれを完成させましょう。

■ヒント：「メイ」の字を1つ含む漢字を1つ入れて



■応募方法 はがきまたは、FAXに答えと住所、氏名、ふりがな、年齢、電話番号、「かけはし」を「ご覧になったご意見・ご感想をお書き添えの上、ご応募ください。

正解者の中から抽選で5名さまに図書カードを贈ります。

■切 平成30年3月31日必着

■応募先 〒667-0022 養父市八鹿町下網場320 「福祉の杜」内 養父市社会福祉協議会 FAX 662-0161

★前回の答えは

『認知症啓発』でした

佐伯 知子さん (朝倉)

乗松賀代子さん (京口)

池田 一成さん (九鹿)

中村 幸子さん (広谷三)

高橋 睦子さん (加保)

以上5名の方が当選されました。

おめでとうございます。

総合相談所のご案内

いずれも相談無料

心配ごと相談・結婚相談

13:30～16:00

身の回りの困りごとや結婚に関する相談はありませんか？

- ◆ 3月23日(金) 関宮ふれあいの郷
- ◆ 4月6日(金) 地域交流センター「福祉の杜」
- ◆ 4月13日(金) 社協養父支部
- ◆ 4月20日(金) 大屋保健センター

弁護士による無料法律相談

13:30～16:30

先着6人の予約制となっていますので、事前に電話でお申し込みください。

- 期 日 平成30年5月16日(水)
- 場 所 地域交流センター「福祉の杜」
- 相談時間 1人30分程度
- 申し込み先 養父市社協本部 ☎079-662-0160

くらしの法律相談

8:30～17:00

消費者被害や訴訟問題、成年後見制度、福祉サービス利用援助事業などの相談を社協窓口で受け、担当弁護士に伝えて問題解決のお手伝いをします。

相談は、毎週月～金曜日までの常時、本部及び各支部で受付ています。



田中 あんり 杏梨ちゃん **6**歳4カ月
写真左 女の子
ゆうり 結梨ちゃん **4**歳9カ月
写真右 女の子
(三宅・姉妹)

宝

うちげえの

お母さんの佳世子さんに聞きました♪

◆名前はどのようにつけましたか？

人に対する思いやり、やさしさをもった女の子になってほしいと考えました。親が果物の梨が好きなのもあり、おそろいの字にしました。

◆今、興味をもっていることはなんですか？

杏梨はオリンピックのマネをすることにはまっている様です。結梨はおもちゃのピアノをひいて歌うことが大好きです。

◆ご両親から一言メッセージ

いつも元気でかわいい2人がパパもママも大好きです。これからも姉妹仲良く、ステキなお姉さんに成長してくださいね。

まちのボランティアSun's

～琴弾きの会～ (大屋支部)

私たちのまちのボランティアグループや市民活動団体等を紹介するコーナーです。

代表 藤岡 勝子 / 会員数 12人 / 平成20年6月結成

* どのような活動をしていますか？

「地域の人たちが仲良く元気な老後を過ごせるように」との思いから、毎週月曜日に介護予防活動として「天満せせらぎ会」を開催しています。主な内容は、やぶからぼう体操やレクリエーションで体を動かして楽しむほか、食事会や講師を招き勉強会も行っています。

その他、区内の環境美化活動や施設清掃に取り組み、「宮垣区福祉連絡会」や「農地水と保全隊」などにも協力しています。

* 結成のきっかけは？

同じ世代同士が集まりボランティア活動を中心に会の仲間づくりをしようと発足しました。

その後、メンバーの多くが介護予防サポーター研修を受講し、介護予防の大切さを伝えながら活動しています。

* 活動での喜びは？ 悩みは？

参加者の喜んでくださる笑顔を見ることが、「ここに来たら元気がでるわ」と言ってもらえることが嬉しいで

す。悩みは、グループに新しい会員が少ないことです。

* 今後の抱負は？

区と連携を取り合い、参加者の年齢層を広げていくことです。そして、自分たちの健康維持も兼ねて、地域の皆さんの元気づくりのお手伝いを今後も無理なく続けていきたいです。



▲「天満せせらぎ会」で汗を流す参加者。また、第4月曜日はふれあい喫茶も開催し、おしゃべりに花を咲かせています(=2月26日、宮垣会館)



この広報紙は共同募金配分金が使われています。